



2017年3月13日

各 位

会社名 塩野義製薬株式会社  
代表者名 代表取締役社長 手代木 功  
(コード番号 4507 東証第一部)  
問合せ先 広報部長 高木 浩樹  
TEL (06) 6202-2161

## 米国における閉経後膣萎縮症治療薬 Osphena®に関する Duchesnay 社との戦略的事業提携について

塩野義製薬株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役社長：手代木 功、以下、「塩野義製薬」または「当社」）は、当社の米国子会社 Shionogi Inc.（ニュージャージー州、以下、「シオノギインク」）が、米国およびカナダにおける産科婦人科事業に特化した Duchesnay Inc.（本社：カナダ ケベック州 Blainville、President：Pierre Boivin、以下、「Duchesnay社」）との間で、閉経後膣萎縮症治療薬 Osphena®（一般名：オスペミフェン）の米国販売に関し、戦略的事業提携を行うことで合意に至りましたので、お知らせいたします。

シオノギインクは、Osphena®の米国とカナダにおける開発および製造販売権を Duchesnay社に付与いたします。Duchesnay社は、同社の婦人科領域に特化した販売員により、米国において速やかに Osphena®の提供活動を開始するとともに、カナダにおける同薬の承認申請を行う予定です。シオノギインクは2021年3月31日まで、米国における Osphena®の売上高を計上するとともに、今後8年間、Duchesnay社に Osphena®を供給いたします。その他の国における同薬の製造販売権は、シオノギインクが引き続き保持いたします。このたびの契約において、シオノギインクは8年間にわたり四半期ごとの最低支払を受領するとともに、Osphena®の年間売上高に応じた追加の支払を受領する権利を有します。

Osphena®は、当社グループが閉経後膣萎縮症に伴う性交痛の治療薬として FDA より承認を取得した唯一の経口選択的エストロゲン受容体モジュレーターで、2013年6月よりシオノギインクが米国にて販売を行ってきました。欧州においては、当社の欧州子会社 Shionogi Limited（英国ロンドン）が、膣乾燥感を含めた中等度から重度の閉経後膣萎縮症を適応症として2015年1月に販売承認を取得し、Senshio®の製品名で販売しています。産科婦人科事業に特化した Duchesnay 社との事業提携により、Osphena®が米国およびカナダにおける患者さまの QOL（quality of life）向上にいつそう貢献することが期待されます。

塩野義製薬は、「創薬型製薬企業として社会とともに成長し続ける」ことを経営目標として掲げた中期経営計画 SGS2020 の中で、日本と米国を成長を牽引する販売エリアと定めています。シオノギインクは、米国のオピオイド系鎮痛薬（医療用麻薬）市場におけるトップ企業である Purdue Pharma L.P.との末梢性  $\mu$  オピオイド受容体拮抗薬 Symproic®（一般名：ナルデメジン）の米国販売に関する戦略的事業提携（2016年12月19日発表）に加え、このたびの Duchesnay 社との Osphena®の米国販売に関する戦略的事業提携により経営基盤を強化するとともに、病院ビジネスに特化した次世代の当社製品の販売を通じ、生産性の高い事業運営を目指してまいります。

以上

【お問合せ先】 塩野義製薬株式会社 広報部

TEL：06-6209-7885 FAX：06-6229-9596